

供進通知

一 精米 壹升

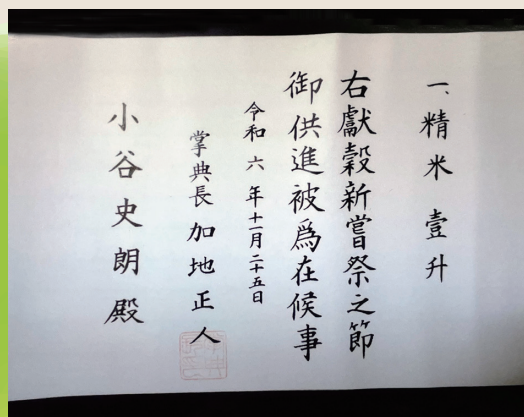
右献穀新嘗祭之節
御供進被為在候事
令和六年十一月二十五日
掌典長 加地正人
小谷史朗殿



小谷史朗様のプロフィール

献穀者／小谷史朗様
昭和17年5月22日生
所在地／大阪府豊能郡豊能町
切畑2266(圃場)
現歴任／豊能町直売所運営協議会会長
豊能町農業委員会会長職務代理等

ひとつ せいまい いっしょう
みぎ けんこく にいなめさいのせつ
ごきょうしん あらせられ そうろうこと
れいわるくねん じゅういちがつ にじゅうごにち
しょうてんちよう かじまさと
こたにしるう どの



▲賢所前にて 長年苦楽を共にされた奥様とお二人での晴れ姿

おわりに

小谷様は、新嘗祭の重い責任を無事に果たされ、ひと安心されたご様子…。常にモチベーションが高く意欲的にエコ米(減農薬栽培)に取り組まれ社会貢献されている。『真面目に米づくりに取り組めば、むくわれる事もあるんだな』と笑って話されたのが印象的でした。エコ米栽培が認められ減農薬栽培に新しい灯がともった。称賛します。

豊能町観光協会は地域の観光の光をみる所です。この新嘗祭を掘り起こし記録に纏め、次の世代へと繋ぐ。地域の宝とし観光資源として、地域おこしの一つになれば幸いです。

知らないことを知る優越感、学ぶ・知ることができるのも面白い(インタビュー者)。(文責／上山秀雄)
2025・3・24(R7・3・24)



▲「新嘗祭献上米に選ばれた切畑地区のお米です。天皇陛下に献納されました」と記されている

令和六年度新嘗祭

献穀者 小谷史朗氏へのインタビュー

豊能町観光協会たより号外
令和7年5月発行

インタビュー者：豊能町観光協会

榎谷靖司 清水忠 上山秀雄
法性寺住職 相川大輔



『新嘗祭(にいなめさい)』は…どれだけの人が知っているのだろうか？

令和六年度、大阪府を代表して豊能町切畑地区にお住いの小谷史朗様が新嘗祭献穀者に選ばれました。お米農家さんにとって『新嘗祭』宮中祭祀の献穀者に選ばれることは大変な名誉な事である。豊能町としても誉な喜びでもあります。諸々、秘めた皇室の祭祀『新嘗祭』。献上米を作ることは一筋縄ではないかないうです…。

献穀者の冥利に尽きる話(誉話)、御苦労話等々のインタビューをさせていただきます。

『豊葦原瑞穂国』

神々の祖は…

神話の時代から続く宮中祭祀について考えてみたい。我が国は『豊葦原瑞穂国』、稲作を中心とした、国づくりから始まっている。

天皇の祭祀(お祭り)の起源でもある。八百万の神々の祖はイザナギノミコトとイザナミノミコトから始まり、初代神武天皇から…令和今上天皇へとつづいている。

日本の最古の歴史書『古事記』や『日本書紀』にも天照大御神の神勅(しんちよく)にも語られている。

神々に新穀をお供えし、その恵みに感謝する。そして国家安泰・国民の繁栄を願う宮中祭祀(きゅうちゅうさいし)「新嘗祭(にいなめさい)」がおこなわれてきた祭りなのです。

新嘗祭は宮中祭祀

毎年十一月二十三日は国民の祝日「勤労感謝の日」です。この日、皇居では宮中祭祀の一つである『新嘗祭(にいなめさい)』が、神嘉殿で行わ

〒563-0292 豊能町余野 414-1 豊能町観光協会事務局(豊能町役場内)
電話 072-739-3424 FAX072-739-1919
mail kankou@town.toyono.osaka.jp HP https://toyokan.net



れる。新穀の五穀(米・麦・キビ・粟・豆)を天
地の神々にお供えし、その恵みに感謝をし、国
家安泰・国民の繁栄を願うのです。

新嘗祭での献穀は明治25年(1892)から
始まり、宮中献穀事業とも呼ばれます。



▲新嘗祭はこちらの神嘉殿で夜通し執り行われる

とも考えられ、当該関係者のみで肅々と行われ
ています。

地球環境に優しい エコ栽培(減農薬栽培)



小谷史朗様に白羽の矢が立つ…。選ばれた米
農家さんは、これまで安全な米づくりへの実績
があり、地域への貢献度も高い。

大阪府が推奨する「エコ栽培」に早くから
取り組まれ、国版認定農業者でもあります。有
機質肥料を中心に農薬は7成分以下に抑え、安
全な米づくりを心掛けてこられた。

これらの実績から、今回の白羽の矢が立つ。
エコ栽培法が認められ、これが決め手になった
ようです。

献穀者選定の 流れは…?



祭祀献穀者に選ばれる基準は、極秘事項…明
かされていないようです。なぜ！ どうして！
だろう…宮中祭祀に対し賛否両論が起こるこ
う

全国のどの農家から献上されているのか宮
内庁は未公開、選定基準も明かにしていない。

流れとしては…宮内庁から都道府県(47)に
「新嘗祭」献穀者の選定依頼が入る。

感謝や祈りをこめる

⑥特に栽培期間の肥培管理に細心の注意を払
う

宮内庁へ届ける 献上米



手塩にかけて育てた献上米。かつては、献穀
者は一升のお米を桐箱・絹袋に入れ、宮内庁(掌
典職)へ持参することになっていましたが、小
谷様は精米したお米は紙袋に入れ、掌典職へゆ
うパックで郵送された。近年簡略化されたよう
です。

皇居・賢所への 心得



●服装については宮内庁からの通知では、服装
は随意となっているが、モーニング、ご夫人は
和装で

●宿泊先については、前日から上京し某ホテル
に一泊する

●皇居へはハイヤーにて皇居に参内し各都道
府県の代表関係者と賢所に参集する

●これら全ての経費については、献穀者の負担
となります

天皇陛下のお言葉



皇居の神嘉殿へは都道府県を代表し16道
府県(当日は12道府県)が天皇陛下から、献穀
者やその関係者に会釈・お言葉を戴く。

大阪府・兵庫県・和歌山県・鳥取県と同じ
ブロックとして参集し、4府県を代表して府の
原田部長が今年の農作物の作柄状況について
陛下のお尋ねにお答える。

極秘事項の遵守



大阪府の場合、窓口が大阪府農と緑の普及
課。府内の農家さんの過去、米づくりへの取り
組みや諸々を鑑みて選定されているようです。

今回は、大阪府「農と緑の普及課」から4月
24日に電話が入った。今年度の新嘗祭献穀候
補者になって戴けないか…。正式決定は9月下
旬頃に宮内庁から大阪府に連絡が入る。選んで
戴いた事に喜びがあるが、当該者になると左記
の通り極秘事項が付く。

- ①家族にも絶対話さない事
- ②農家仲間にも話せない
- ③家族に不幸が起こらない事が大切、健康管理
には気を使う
- ④どの田んぼで献上米を育てているかは、当該
者と府関係者のみの極秘事項となる。献穀まで
府関係者は数回、生育状況等のパトロール巡回
をする
- ⑤金色の稲穂が垂れ下がるのと稲刈りの準備に
入る。コンバインで一斉に刈り取り・乾燥・選
別へと入りますが、選別には細心の注意を払い

献納圃場地



切畑地区は20数年前に、圃場整備が終わっ
ています。土壌の入れ替わりにより土壌栄養素
が片寄っている田んぼもあり、土壌検査を二・
三年に一度実施する。

常に環境に優しい減農薬栽培に向けての土
づくりと土壌改良中…

尚、切畑地区は粘土質で保水良好の圃場が多
い。

献納田の状況



水田110アール(3327坪/1町1反)。
献穀田より一升の精
米を『新嘗祭』に献上
米とし納めます。

作付品種はキヌヒ
カリ(特別栽培米)。早
生品種、9月中頃から
収穫が始まる。



▲献上米の袋には生産地と生産者名・銘柄が記される